

# 第11回 入間市市民意識調査

## 【ダイジェスト版】

この小冊子は、平成26年度に実施しました『第11回入間市市民意識調査』の結果の概要です。ご協力いただきました市民の皆様にご心からお礼を申し上げます。

調査の詳細につきましては、市庁舎1階市政情報コーナー、市内の各図書館、各支所に備え付けの調査報告書をご覧ください。また、市公式ホームページにおいてもPDF版データの調査報告書を掲載していますのでご覧ください。

平成27年1月

入間市企画部広報広聴課

### ■調査概要

- (1) 調査地域 入間市全域
- (2) 調査対象 入間市在住の満20歳以上の男女個人
- (3) 標本数 2,000人
- (4) 抽出法 住民基本台帳による等間隔無作為抽出法
- (5) 調査方法 郵送（配布・回収）によるアンケート調査
- (6) 調査期間 平成26年9月1日～9月26日
- (7) 回収数（率） 1,201件（60.1%）

### ■この冊子の見方

- (1) 図表中のnは回答者総数を表しています。
- (2) 割合はnを100.0%として算出し、小数第2位を四捨五入したため、合計が100.0%にならない場合があります。
- (3) 複数回答の場合は、比率の合計が100.0%を超える場合があります。

### ■調査項目

- ① くらしやイメージ、地域活動などについて
- ② 生活環境について
- ③ 防災について
- ④ ボランティア活動について
- ⑤ 情報化について
- ⑥ 「広報いるま」や市政情報について
- ⑦ 施設利用について
- ⑧ 健康・スポーツ、芸術文化活動について
- ⑨ 行財政改革について
- ⑩ 人権問題について
- ⑪ フェースシート
- ⑫ 意見・要望について

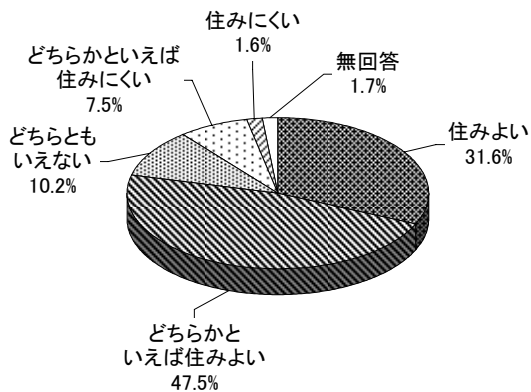
### ■問い合わせ先

入間市企画部広報広聴課

## くらしやイメージ、地域活動について

### ■住みよさ

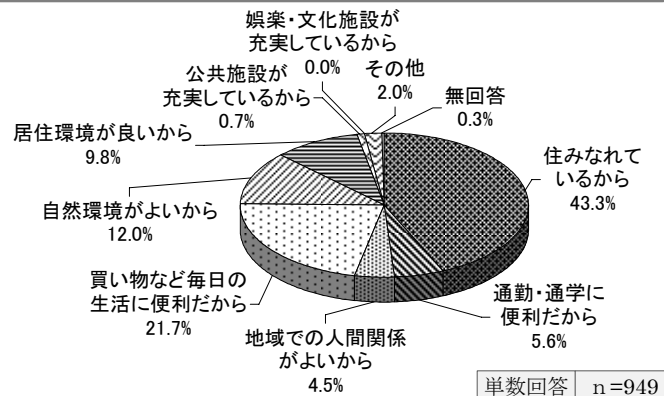
「住みよい」+「どちらかといえば住みよい」は79.1%  
「住みにくい」+「どちらかといえば住みにくい」は9.1%



単数回答 n=1,201

### ■住みよい理由

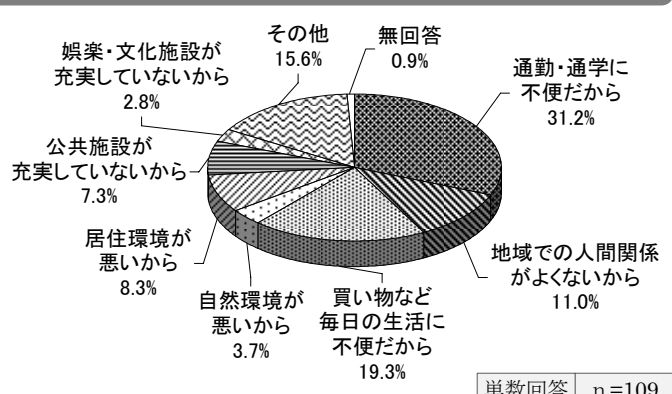
「住みなれているから」が43.3%



単数回答 n=949

### ■住みにくい理由

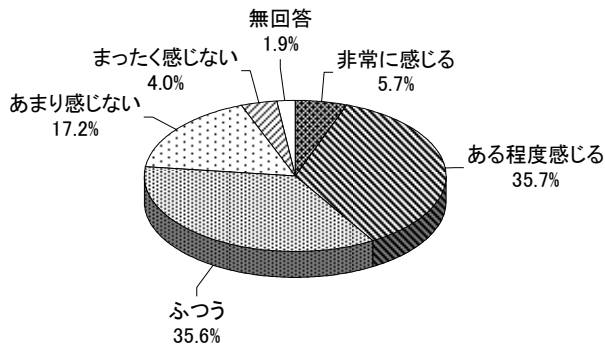
「通勤・通学に不便だから」が31.2%



単数回答 n=109

## ■入間市に対する誇りや愛着

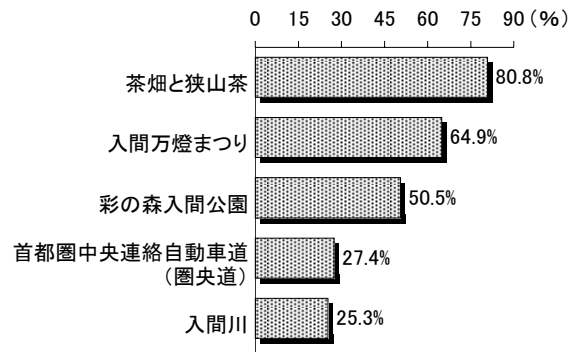
「感じる」が41.4%、「感じない」は21.2%



単数回答 n=1,201

## ■入間市の魅力（上位5項目）

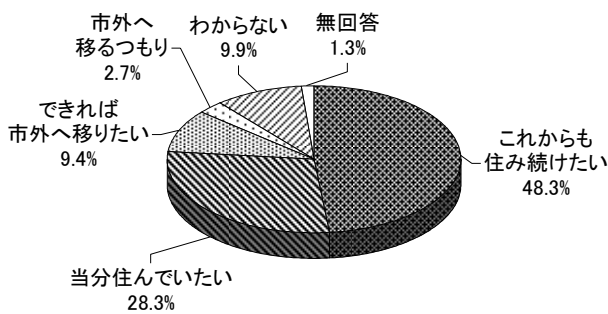
「茶畑と狭山茶」が特に多く、「入間万燈まつり」、「彩の森入間公園」、「圏央道」、「入間川」が上位



複数回答 n=1,201

## ■定住意向

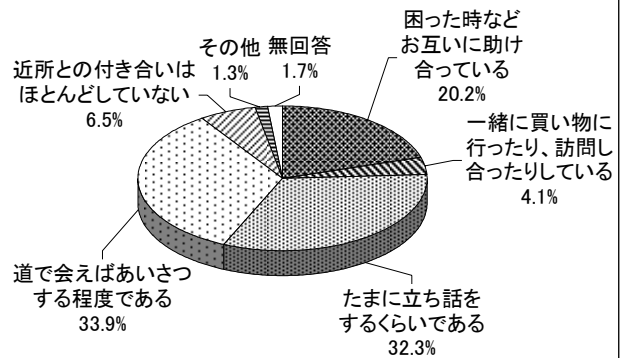
「これからも住み続けたい」+「当分住んでいたい」は76.6%



単数回答 n=1,201

## ■近所付き合い

立ち話やあいさつ程度が3分の2を占める

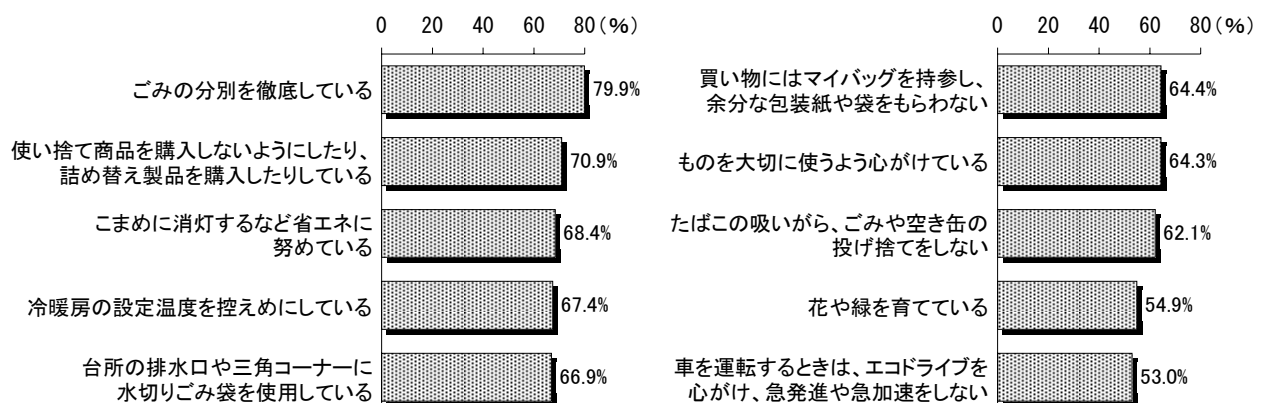


単数回答 n=1,201

# 生活環境について

## ■環境にやさしい取り組み（上位10項目）

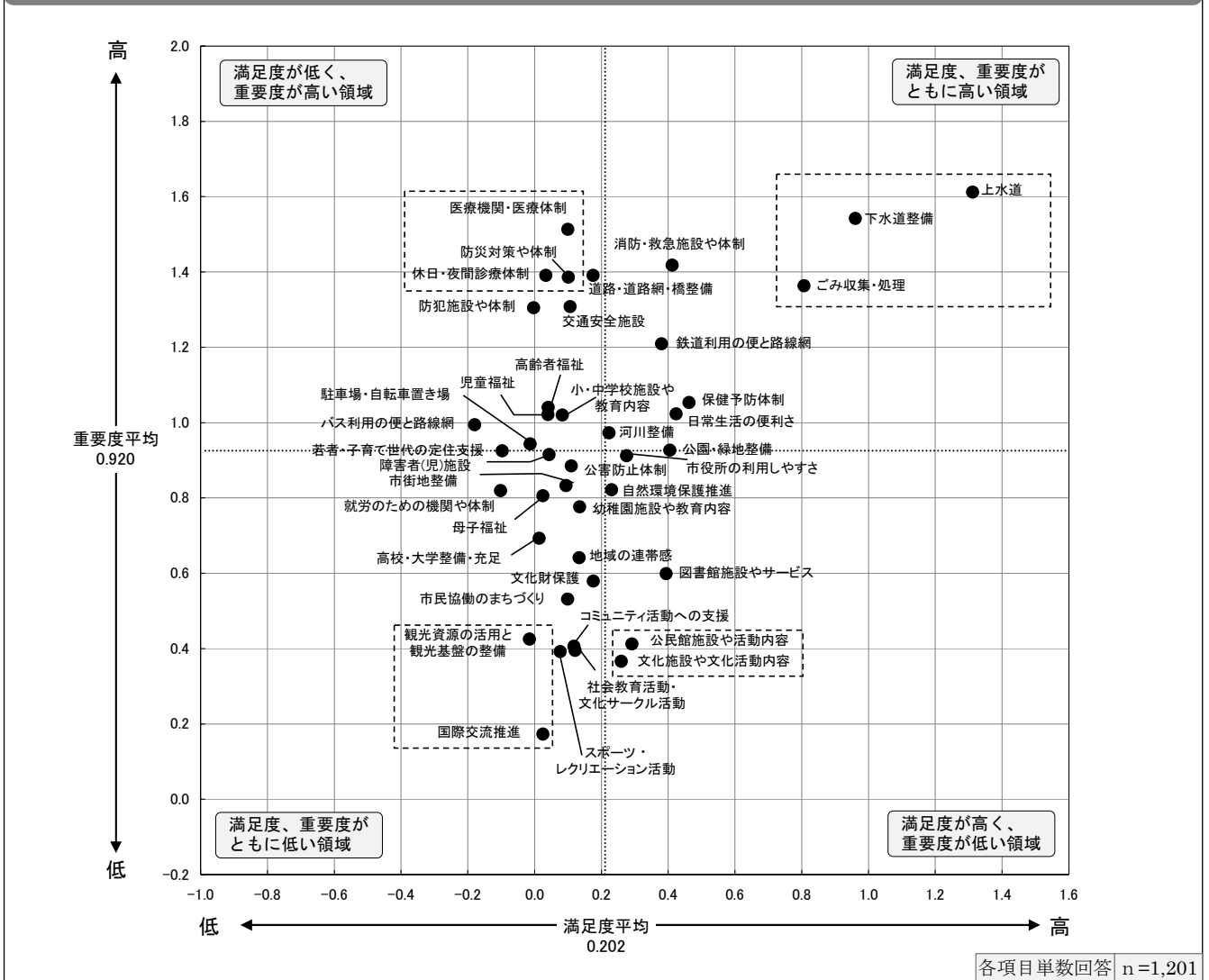
「ごみの分別を徹底している」が79.9%で最も多く、次に「使い捨て商品を購入しないようにしたり、詰め替え製品を購入したりしている」が70.9%



複数回答 n=1,201

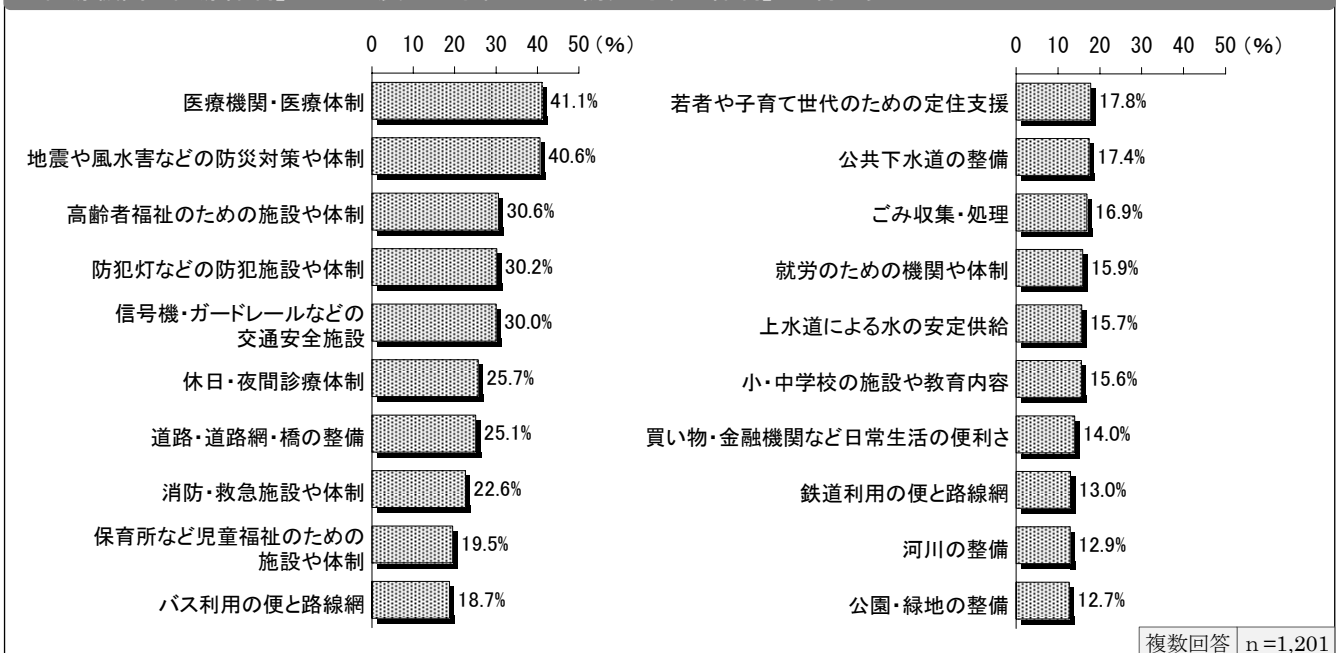
## ■生活環境の満足度と重要度の散布図

「上水道」、「下水道整備」、「ごみ収集・処理」等、生活の基本となる項目は重要度、満足度ともに高い



## ■優先的に取り組むべき施策（上位 20 項目）

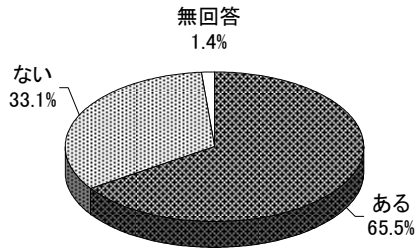
「医療機関・医療体制」と「地震や風水害などの防災対策や体制」が特に多くともに 40%以上



## 防災について

### ■防災への準備や対策

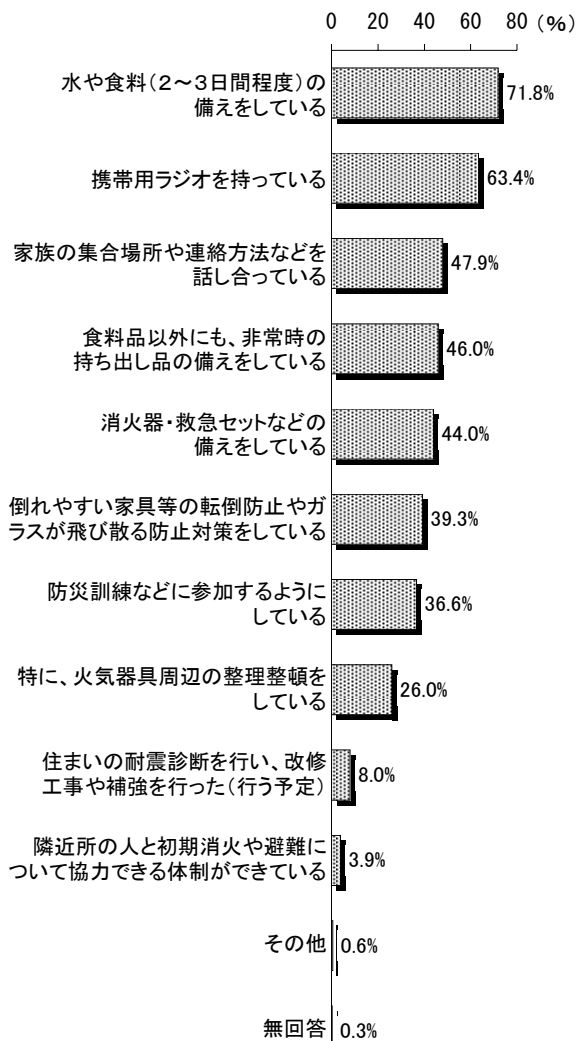
災害への備えをしている市民は65.5%



単数回答 n=1,201

### ■災害時のための準備内容

「水や食料（2～3日間程度）の備えをしている」（71.8%）と「携帯用ラジオを持っている」（63.4%）が特に多い

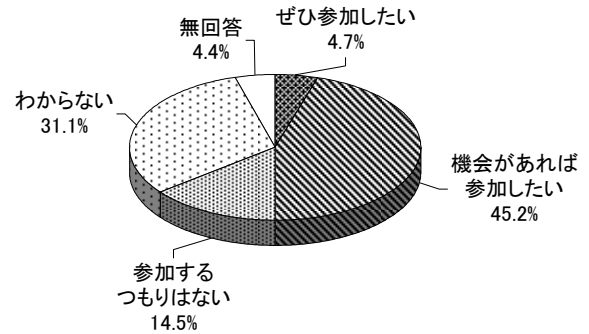


複数回答 n=787

## ボランティア活動について

### ■今後のボランティア活動の参加意向

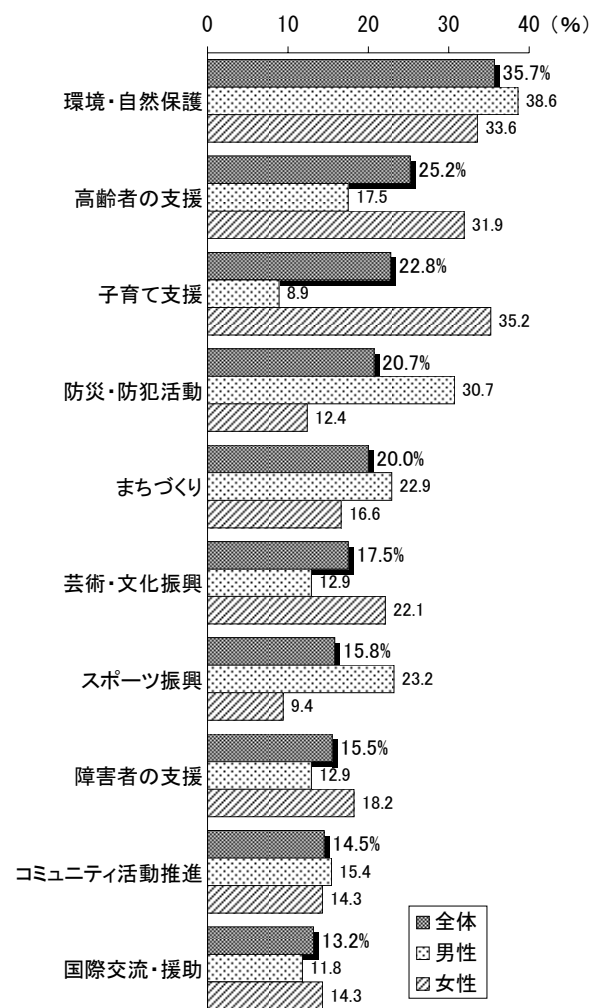
ボランティア活動に参加してみたい市民は約半数



単数回答 n=1,201

### ■参加したいボランティア活動の内容（上位10項目）

参加したいボランティア活動は、男性は「環境・自然保護」が4割近く、女性は「子育て支援」が3割半ば



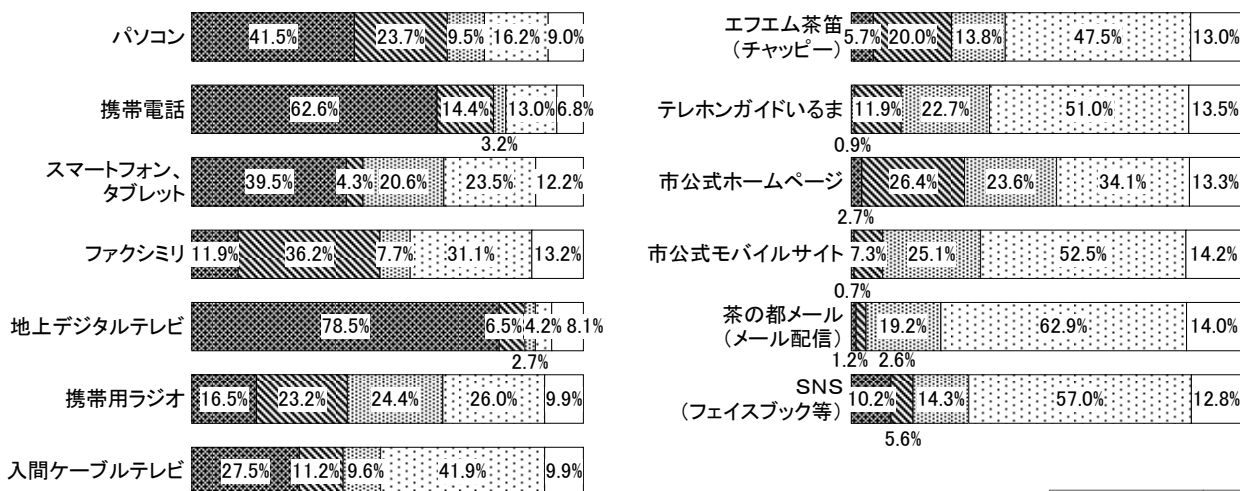
複数回答 n=600

# 情報化について

## ■情報機器やメディアの利用状況

利用頻度が高い情報機器は“地上デジタルテレビ”と“携帯電話”

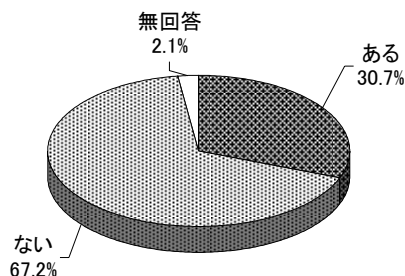
よく利用している たまに利用している 今は利用していないが今後は利用したい 今も利用していないし今後も利用しない 無回答



各項目単数回答 n=1,201

## ■市公式ホームページの閲覧状況

今年(平成26年)、市公式ホームページを利用した市民はほぼ3割

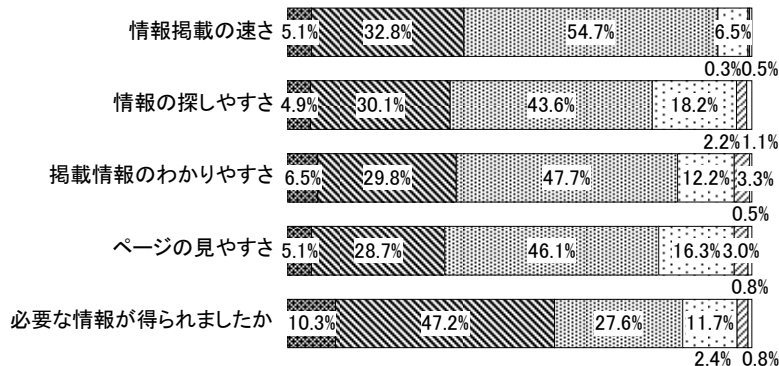


単数回答 n=1,201

## ■市公式ホームページの満足度

“必要な情報が得られた”ことへの評価が6割近くと高い

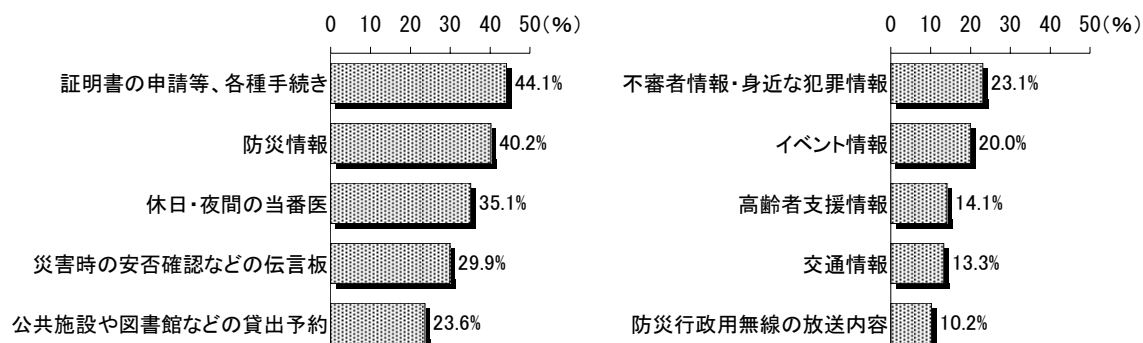
とても満足 やや満足 どちらともいえない やや不満 非常に不満 無回答



各項目単数回答 n=369

## ■市のインターネットサービスで利用したい(利用している)情報(上位10項目)

証明書の申請等や各種手続きに加え、防災や医療に関する情報の利用・希望が多い

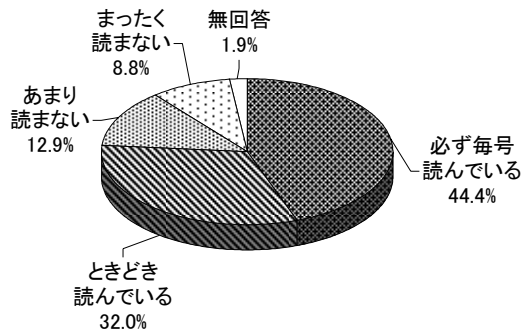


複数回答 n=1,201

# 「広報いるま」や市政情報について

## ■「広報いるま」について

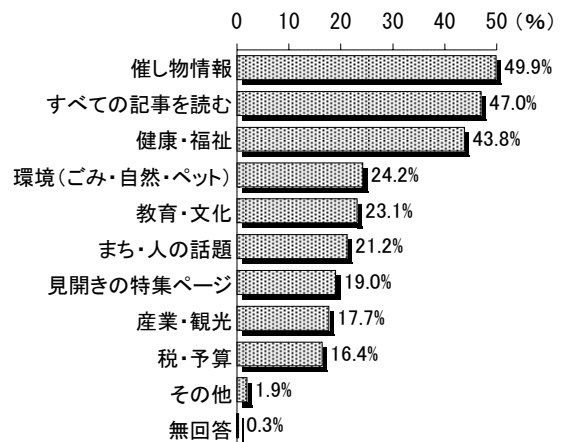
広報紙を読んでいる市民は 76.4%



単数回答 n=1,201

## ■「広報いるま」で関心を持って読んでいる内容

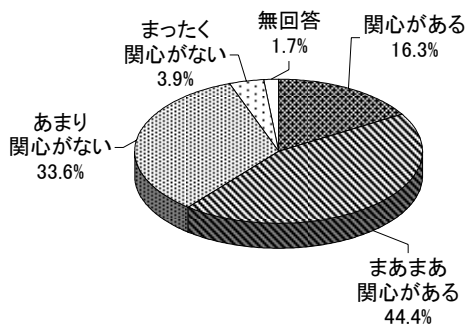
「催し物情報」、「すべての記事を読む」、「健康・福祉」が多く 40%以上



複数回答 n=917

## ■市政への関心度

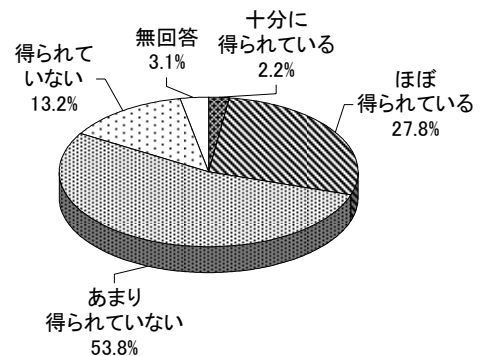
市政に関心のある市民はほぼ6割



単数回答 n=1,201

## ■市政に関する情報について

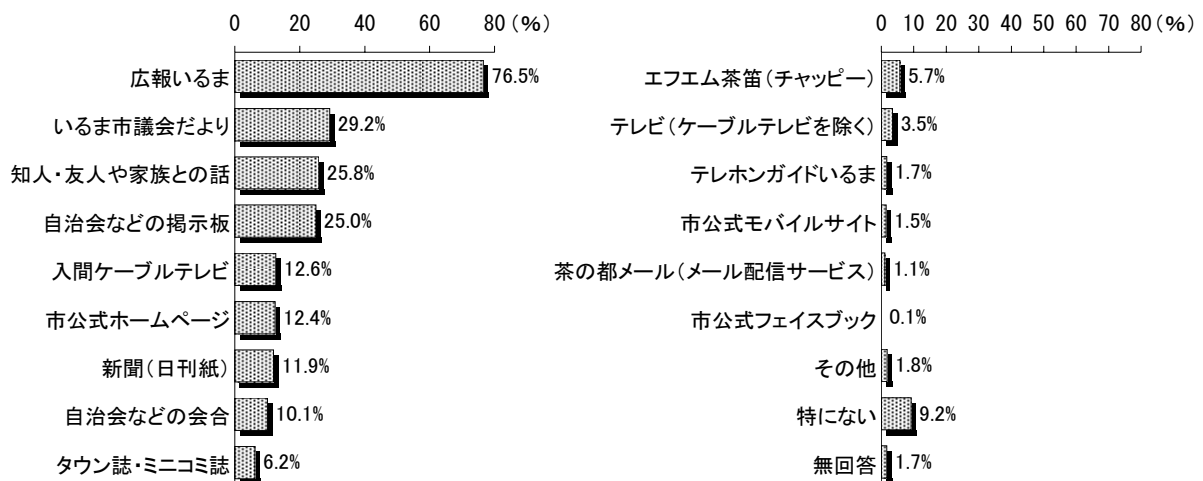
「あまり得られていない」とする市民が5割を超える



単数回答 n=1,201

## ■人間市の情報入手先

市政の情報は「広報いるま」から得る市民が8割近く

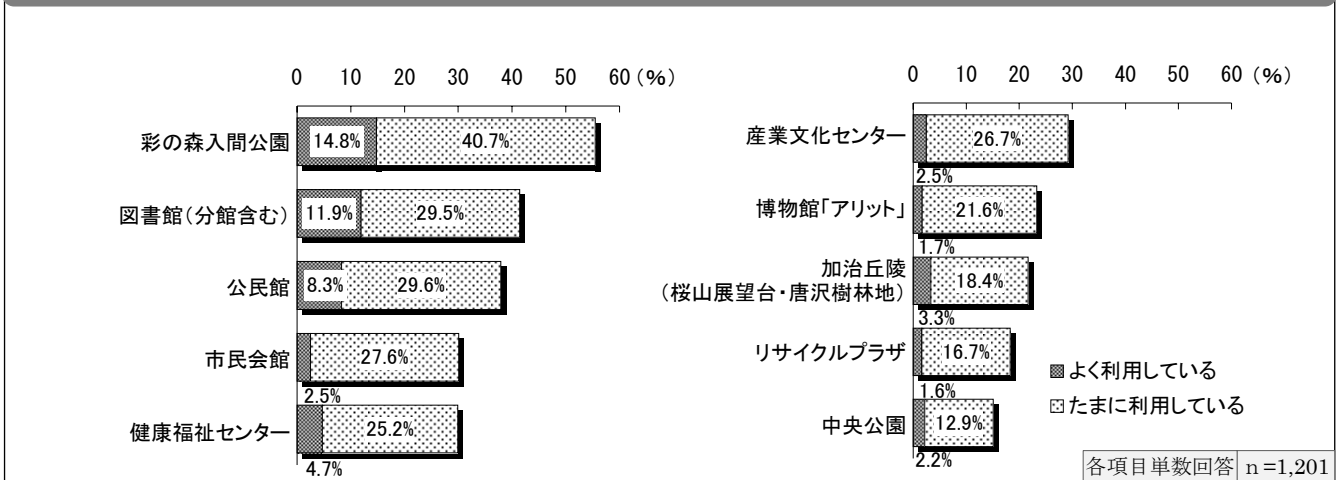


複数回答 n=1,201

# 施設利用について

## ■施設の利用状況（「よく利用している」+「たまに利用している」上位10項目）

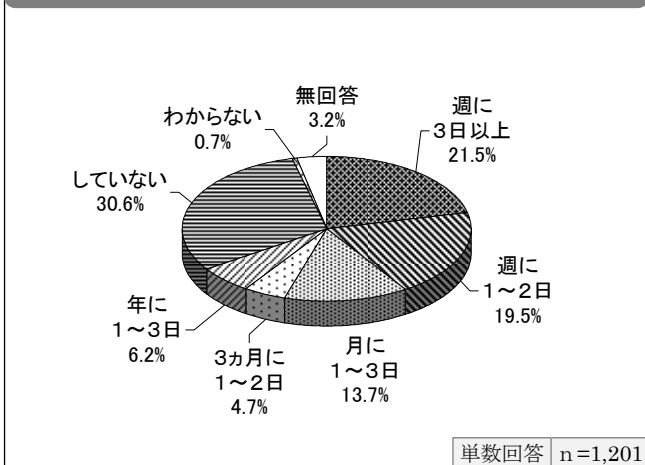
特に利用が多い施設は「彩の森入間公園」で市民の55.5%が利用している



# 健康・スポーツ、芸術文化活動について

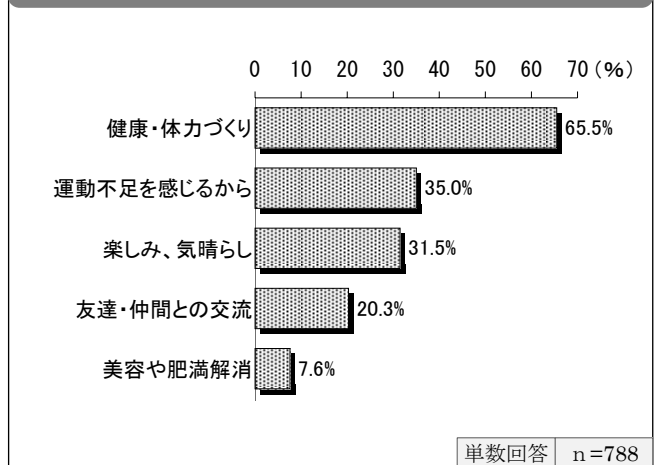
## ■運動やスポーツの状況

週に1日以上スポーツをしている市民は4割を超える



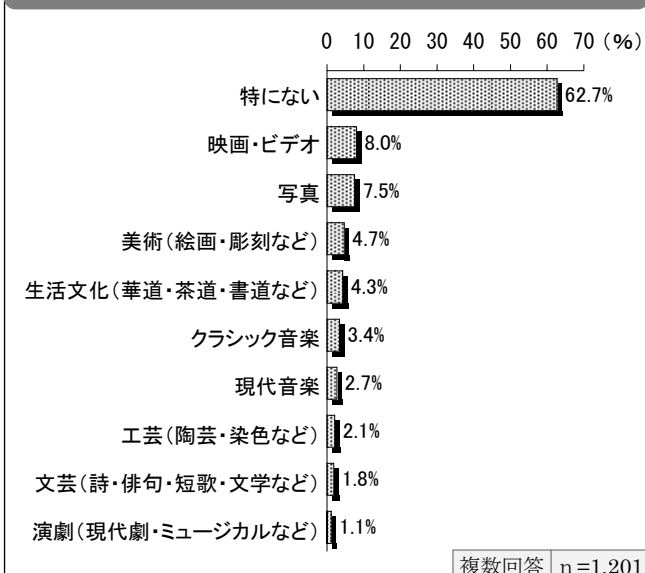
## ■運動やスポーツを行った目的（上位5項目）

目的は「健康・体力づくり」が65.5%



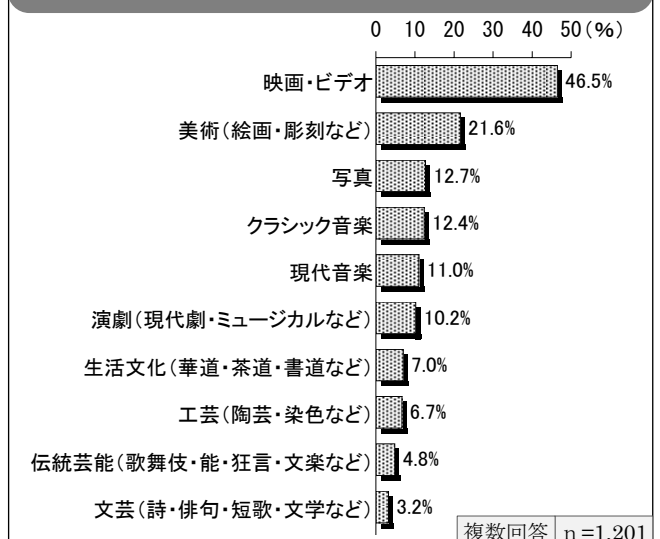
## ■芸術文化活動（上位10項目）

自ら行った芸術文化活動は「特にない」が6割を超える



## ■芸術文化鑑賞（上位10項目）

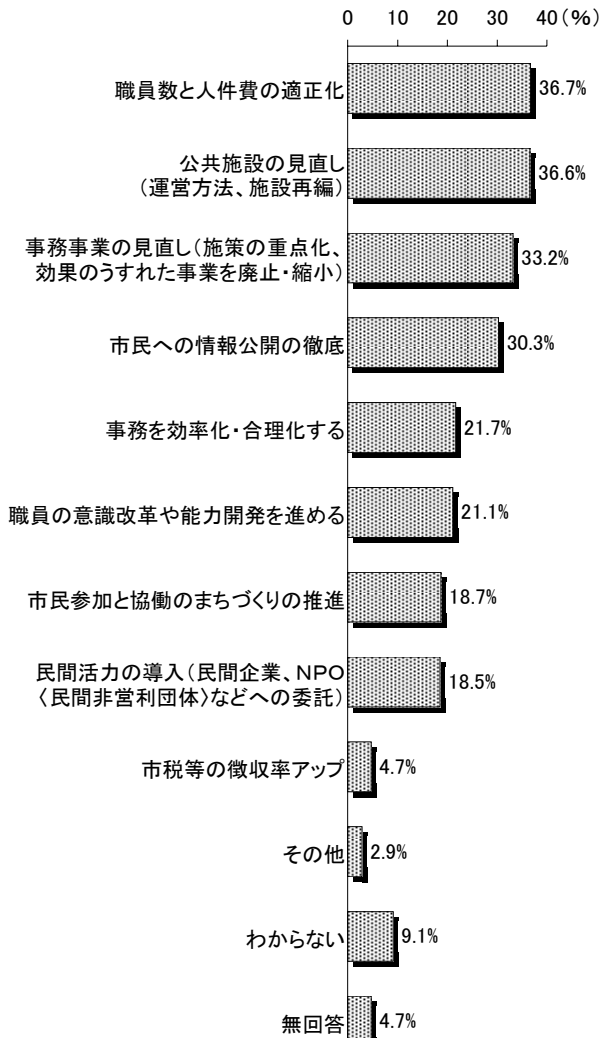
芸術鑑賞は「映画・ビデオ」が5割近くで、この他は多様化



## 行財政改革について

### ■市が重点的に取り組むべき行財政改革

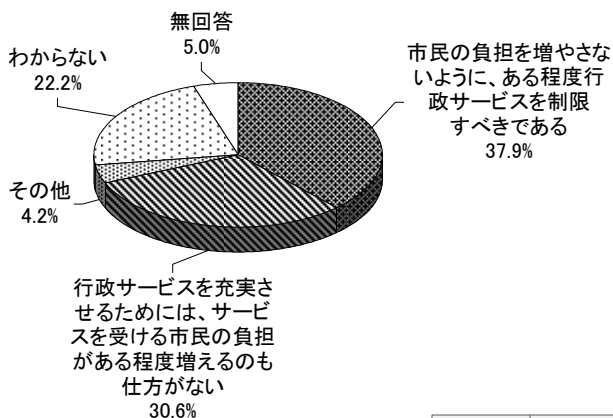
「職員数と人件費の適正化」と「公共施設の見直し(運営方法、施設再編)」が4割近くで上位



複数回答 n=1,201

### ■行政サービスの利用者負担について

「市民の負担を増やさないように、ある程度行政サービスを制限すべきである」が4割近く

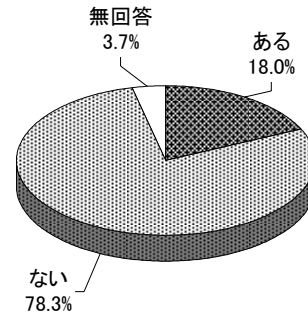


単数回答 n=1,201

## 人権問題について

### ■差別を受けたと感じた・差別しているのを見聞きしたことがあるか

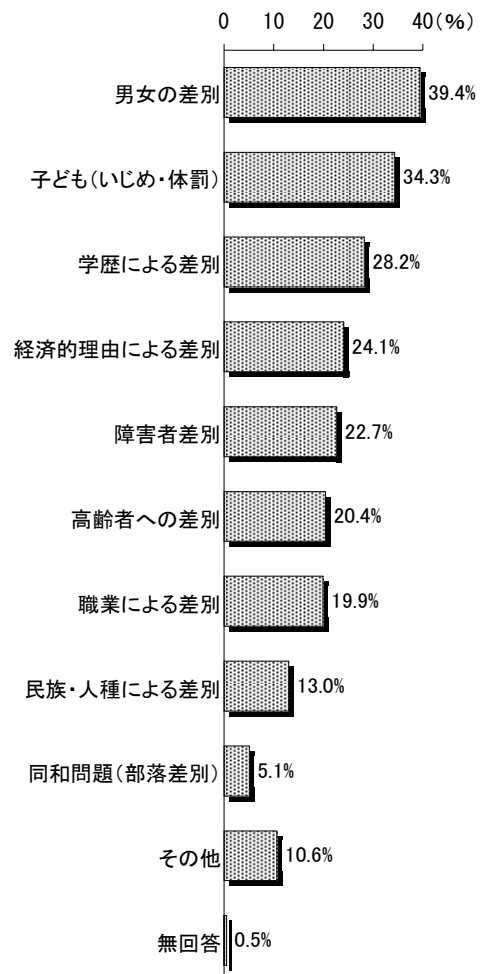
「ある」が2割近くで、「ない」が8割近く



単数回答 n=1,201

### ■差別の内容について

「男女の差別」(39.4%)、「子ども(いじめ・体罰)」(34.3%)、「学歴による差別」(28.2%)などが上位



複数回答 n=216